

## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社  
 コード番号 4974 URL http://www.takara-bio.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 松崎 修一郎 TEL 077-565-6970  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	17,370	23.0	2,623	280.9	2,669	248.5	1,720	468.5
2018年3月期第2四半期	14,126	7.0	688	△50.0	766	△46.9	302	△54.6

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 849百万円 (-%) 2018年3月期第2四半期 △366百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	14.29	-
2018年3月期第2四半期	2.51	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	68,677	62,267	90.5	516.31
2018年3月期	68,670	61,959	90.1	513.66

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 62,172百万円 2018年3月期 61,852百万円

(注) 2019年3月期の期首より「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等の適用による表示方法の変更を行いましたため、2018年3月期の連結財政状態は、当該変更を反映した遡及修正後の数値を記載しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	0.00	-	4.50	4.50
2019年3月期	-	0.00	-	-	-
2019年3月期(予想)	-	-	-	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,800	10.8	5,000	40.6	5,200	34.6	3,100	32.8	25.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	120,415,600株	2018年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	-株	2018年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	120,415,600株	2018年3月期2Q	120,415,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する適切な利用に関する説明、その他特記事項）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	12
(1) 経営管理上重要な指標の推移	12
(2) 連結比較損益計算書	13
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復や企業収益の改善により、緩やかな回復が続いていますが、原油・原材料価格の高騰や米国発の貿易摩擦問題が懸念され、景気の先行き不透明感はぬぐえていない状況であります。

このような状況のもと、当社グループは、2018年3月期よりスタートした3ヵ年の中期経営計画「タカラバイオ中期経営計画2019」において、「〈バイオ産業支援事業〉、〈遺伝子医療事業〉、〈医食品バイオ事業〉の3つの事業部門戦略の推進とこれを支える経営基盤を強化し、グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を目指す」ことを全体方針とし、上方修正した最終年度営業利益目標6,000百万円を実現するための取り組みを推進いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主力の研究用試薬が前年同期比で増加したことに加え、日本におけるNY-ESO-1・siTCR®遺伝子治療薬およびCD19・CAR遺伝子治療薬に関する共同開発・独占販売契約にかかる対価料の受領等により、17,370百万円(前年同期比123.0%)と増収となりました。売上原価は、売上高の増加により、7,049百万円(前年同期比118.2%)となりましたので、売上総利益は、10,321百万円(前年同期比126.5%)となりました。販売費及び一般管理費は、人件費等が増加し、7,697百万円(前年同期比103.0%)となりましたが、営業利益は、2,623百万円(前年同期比380.9%)と増益となりました。

営業利益の増益にともない、経常利益は、2,669百万円(前年同期比348.5%)、税金等調整前四半期純利益は、2,436百万円(前年同期比325.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,720百万円(前年同期比568.5%)と増益となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

## 〔バイオ産業支援〕

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第2四半期連結累計期間は、受託サービスの売上高が前年同期比で減少いたしました。研究用試薬と理化学機器の売上高が前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、14,316百万円(前年同期比109.2%)と増収となりました。売上総利益は、品目別の売上構成の変化等により原価率が上昇し、8,311百万円(前年同期比104.9%)となりました。販売費及び一般管理費は、人件費等の増加により5,722百万円(前年同期比104.9%)となりましたが、営業利益は、2,588百万円(前年同期比104.7%)と増益となりました。

## 〔遺伝子医療〕

当事業では、がん等の疾患を対象とし、腫瘍溶解性ウイルスcanerpaturev(略称C-REV、旧称HF10)や、独自技術である高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法、siTCR®技術を使用した、遺伝子改変T細胞療法等の遺伝子治療法の開発を進めております。

当第2四半期連結累計期間は、日本におけるNY-ESO-1・siTCR®遺伝子治療薬およびCD19・CAR遺伝子治療薬に関する共同開発・独占販売契約にかかる対価料および本契約にもとづく治験製品等の売上高を計上いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、2,144百万円(前年同期は実績なし)と増収となり、売上総利益は、1,862百万円(前年同期は実績なし)となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費の減少により664百万円(前年同期比78.1%)となり、営業利益は、1,198百万円(前年同期営業損失850百万円)と大幅に改善いたしました。

## 〔医食品バイオ〕

当事業では、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品、ボタンボウフウイソサミジン関連製品、ヤムイモヤムスゲニン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当第2四半期連結累計期間は、キノコ関連製品の売上高がほぼ前年同期比並みでしたが、健康食品関連製品の売上高が前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、909百万円(前年同期比89.8%)と減収となり、売上総利益は、147百万円(前年同期比62.8%)となりました。販売費及び一般管理費は、ほぼ前年同期並みの232百万円(前年同期比98.1%)となり、営業損失は、85百万円(前年同期営業損失2百万円)と悪化いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、68,677百万円となり、前連結会計年度末に比べて6百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少1,257百万円や無形固定資産の減少953百万円があったものの、現金及び預金の増加1,573百万円、仕掛品等のたな卸資産の増加670百万円があったことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、6,409百万円となり、前連結会計年度末に比べて301百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等の増加186百万円や引当金の増加222百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少319百万円や流動負債のその他に含まれる未払金の減少417百万円があったことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、62,267百万円となり、前連結会計年度末に比べて308百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定の減少873百万円があったものの、利益剰余金の増加1,178百万円があったことによるものであります。

## (3) キャッシュ・フローに関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,713百万円の収入となり、前年同期に比べて3,302百万円の収入増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の増加1,686百万円やその他の流動負債の減少による支出が773百万円減少したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,803百万円の支出となり、前年同期に比べて10,815百万円の支出減少となりました。これは主に、前年同期に発生した連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出12,396百万円がなくなったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、540百万円の支出となり、前年同期に比べて22百万円の支出増加となりました。これは主に、配当金の支払額が60百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、11,218百万円となり、前連結会計年度末より1,166百万円の増加となりました。

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績および直近の状況を踏まえ、2018年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。

売上高は、遺伝子医療事業が計画を上回る見込みではありますが、バイオ産業支援事業および医食品バイオ事業が計画未達となる見込みでありますので、全体では期初予想を下方修正しております。

利益面につきましては、売上高の計画未達にともない売上総利益は計画を下回るものの、販売費および一般管理費全般にわたり圧縮に努めることで、これを吸収できる見込であることから、期初予想を据え置いております。

なお、修正した連結業績予想と前期実績および前回業績予想との比較は、14ページ「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,537	19,111
受取手形及び売掛金	8,031	6,774
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	4,484	4,510
仕掛品	334	754
原材料及び貯蔵品	1,192	1,416
その他	978	898
貸倒引当金	△42	△45
流動資産合計	34,516	35,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,825	12,704
減価償却累計額	△5,611	△5,761
建物及び構築物(純額)	7,214	6,942
機械装置及び運搬具	7,561	7,438
減価償却累計額	△5,360	△5,366
機械装置及び運搬具(純額)	2,201	2,071
工具、器具及び備品	7,080	7,068
減価償却累計額	△4,613	△4,873
工具、器具及び備品(純額)	2,466	2,195
土地	6,588	6,585
リース資産	16	15
減価償却累計額	△16	△15
リース資産(純額)	-	-
建設仮勘定	63	713
有形固定資産合計	18,534	18,509
無形固定資産		
のれん	8,259	7,824
その他	5,903	5,384
無形固定資産合計	14,163	13,209
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,456	1,537
投資その他の資産合計	1,456	1,537
固定資産合計	34,154	33,256
資産合計	68,670	68,677

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,875	1,555
未払法人税等	431	618
引当金	333	556
その他	3,104	2,712
流動負債合計	5,745	5,442
固定負債		
退職給付に係る負債	659	668
その他	307	298
固定負債合計	966	967
負債合計	6,711	6,409
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	12,285	13,464
株主資本合計	60,144	61,323
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,042	1,168
退職給付に係る調整累計額	△334	△320
その他の包括利益累計額合計	1,707	848
非支配株主持分	106	95
純資産合計	61,959	62,267
負債純資産合計	68,670	68,677

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	14,126	17,370
売上原価	5,965	7,049
売上総利益	8,160	10,321
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,742	1,947
退職給付費用	87	88
研究開発費	2,297	2,104
引当金繰入額	191	277
その他	3,152	3,280
販売費及び一般管理費合計	7,471	7,697
営業利益	688	2,623
営業外収益		
受取利息	40	43
補助金収入	1	2
為替差益	23	-
不動産賃貸料	43	45
その他	20	7
営業外収益合計	129	98
営業外費用		
支払利息	6	-
為替差損	-	24
休止固定資産費用	29	4
不動産賃貸費用	15	20
その他	1	2
営業外費用合計	52	52
経常利益	766	2,669
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	16	63
災害による損失	-	128
減損損失	-	41
特別損失合計	16	233
税金等調整前四半期純利益	749	2,436
法人税、住民税及び事業税	406	862
法人税等調整額	43	△144
法人税等合計	450	718
四半期純利益	299	1,717
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	302	1,720



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	299	1,717
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△692	△882
退職給付に係る調整額	26	14
その他の包括利益合計	△665	△867
四半期包括利益	△366	849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△363	861
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△11

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	749	2,436
減価償却費	1,247	1,336
減損損失	-	41
その他の償却額	71	82
のれん償却額	236	247
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9	4
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△215	224
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19	10
受取利息	△40	△43
支払利息	6	-
固定資産除売却損益 (△は益)	16	62
災害損失	-	128
売上債権の増減額 (△は増加)	1,708	1,148
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△728	△958
仕入債務の増減額 (△は減少)	△754	△253
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△938	△165
その他	△197	△95
小計	1,190	4,208
利息及び配当金の受取額	59	43
利息の支払額	△0	-
法人税等の支払額	△838	△538
営業活動によるキャッシュ・フロー	410	3,713
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,304	△3,938
定期預金の払戻による収入	6,014	3,442
有価証券の取得による支出	-	△2,000
有価証券の売却及び償還による収入	-	2,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△635	△1,264
有形及び無形固定資産の売却による収入	456	1
その他償却資産の取得による支出	△33	△46
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△12,396	-
その他	279	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,619	△1,803
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△13	-
配当金の支払額	△480	△540
リース債務の返済による支出	△24	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△518	△540
現金及び現金同等物に係る換算差額	△289	△202
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△13,016	1,166
現金及び現金同等物の期首残高	22,200	10,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,184	11,218

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## (吸収分割契約の締結)

当社は、2018年9月20日付の取締役会において、2019年1月1日を効力発生日(予定)として、当社グループが行う健康食品事業を、会社分割(吸収分割)の方法によりシオノギヘルスケア株式会社(以下、「シオノギヘルスケア社」という。)へ承継することを決議し、2018年9月20日に吸収分割契約を締結いたしました。

吸収分割の概要は次のとおりであります。

## 1. 吸収分割の目的

当社グループでは、2018年3月期からスタートした3ヵ年の経営計画「タカラバイオ中期経営計画2019」に取り組んでおります。この計画では、「〈バイオ産業支援事業〉、〈遺伝子医療事業〉、〈医食品バイオ事業〉の3つの事業部門の戦略の推進とこれを支える経営基盤を強化し、グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を目指す」ことを全体方針としております。

このような計画のもと当社グループでは、成長戦略に即し、業務を推進してまいりましたが、直近の計画の進捗状況を鑑み、一層の経営資源の選択と集中を行い、計画を確実に達成し、企業価値を向上させることが重要であると考えに至りました。このような理由から、健康食品事業においては、これまでに蓄積した研究成果等の事業資産を最大限に活用し事業を継続いただける譲渡先を検討しておりました。塩野義製薬グループのシオノギヘルスケア社においては、健康食品事業強化を掲げていたため、同社を交渉先とし、当社の健康食品事業の承継を両社で検討したところ、両社の戦略が一致し、このたびの会社分割による組織再編を行うことといたしました。

## 2. 吸収分割の方法、吸収分割の期日および吸収分割に係る割当ての内容

## (1) 吸収分割の方法

当社を分割会社とし、当社グループの医食品バイオ事業のうち、健康食品にかかる事業を、シオノギヘルスケア社に承継する吸収分割(簡易吸収分割)とします。

## (2) 吸収分割の期日

2019年1月1日(予定)

## (3) 吸収分割に係る割当ての内容

当該吸収分割による対価として、シオノギヘルスケア社から、現金534百万円を受領する予定であります。

(注) 当該吸収分割による対価は、承継する資産・負債の変動等により、事後的に調整される可能性があります。

## (4) 分割する資産、負債の状況(2018年3月31日現在)

資産	金額(百万円)	負債	金額(百万円)
流動資産	356	流動負債	50
固定資産	150	固定負債	-
合計	506	合計	50

(注) 最終的に上記金額に効力発生日までの増減を加減して確定します。

## 3. 吸収分割に係る割当ての内容の算定根拠

当社は対象事業の対価の公正性・妥当性を期すため、バリュアードバイザリー合同会社(以下、「バリュー社」という。)を第三者算定機関として選定し、対象事業の事業価値の算定を依頼いたしました。当社は、バリュー社による算定結果を参考として、対象事業の状況および将来の見通し等を総合的に勘案して、シオノギヘルスケア社と協議を重ね、最終的に上記2.(3)に記載の金額が妥当であると判断し合意いたしました。

## 4. 吸収分割承継会社の概要

商号	シオノギヘルスケア株式会社
本店の所在地	大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア7階
代表者の氏名	代表取締役社長 平野 格
資本金の額	10百万円(2018年3月31日現在)
事業の内容	一般用医薬品、医薬部外品、管理医療機器等のヘルスケア商品の開発・製造販売

## (セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日 至2017年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	13,114	-	1,012	14,126	-	14,126
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	2	2	△2	-
計	13,114	-	1,014	14,129	△2	14,126
セグメント利益または 損失(△)	2,473	△850	△2	1,619	△930	688

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△930百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「バイオ産業支援」セグメントにおいて、当社の100%子会社であるTakara Bio USA Holdings Inc.がWaferGen Bio-systems, Inc.およびRubicon Genomics, Inc.の株式を取得したことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては7,713百万円であります。なお、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	14,316	2,144	909	17,370	-	17,370
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	-	-
計	14,316	2,144	909	17,370	-	17,370
セグメント利益または 損失(△)	2,588	1,198	△85	3,701	△1,078	2,623

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△1,078百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「医食品バイオ」セグメントにおいて、遊休化が見込まれる当該事業用資産にかかる減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては41百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 経営管理上重要な指標の推移

## ① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2018年3月期 第2四半期連結累計期間 自2017年4月1日 至2017年9月30日	2019年3月期 第2四半期連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年9月30日	2018年3月期 自2017年4月1日 至2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	410	3,713	3,935
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,619	△1,803	△14,755
財務活動によるキャッシュ・フロー	△518	△540	△1,205

## ② 地域別売上高

(単位：百万円)

	2018年3月期 第2四半期連結累計期間 自2017年4月1日 至2017年9月30日	2019年3月期 第2四半期連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年9月30日	2018年3月期 自2017年4月1日 至2018年3月31日
日本	5,731	7,652	14,266
米国	3,552	4,040	7,240
中国	2,519	3,001	5,524
日本・中国除くアジア	844	991	1,754
欧州	1,353	1,557	3,257
その他	124	127	268
合計	14,126	17,370	32,312

## ③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位：百万円)

	2018年3月期 第2四半期連結累計期間 自2017年4月1日 至2017年9月30日	2019年3月期 第2四半期連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年9月30日	2018年3月期 自2017年4月1日 至2018年3月31日
バイオ産業支援	1,382	1,353	2,693
遺伝子医療	841	655	1,804
医食品バイオ	1	-	6
全社共通	71	95	148
合計	2,297	2,104	4,653

## (2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2018年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	10,000	11,149	1,149	111.5%
理化学機器	1,306	1,390	84	106.5%
受託サービス	1,590	1,555	△34	97.8%
その他	217	220	3	101.7%
バイオ産業支援計	13,114	14,316	1,202	109.2%
遺伝子医療	-	2,144	2,144	-
健康食品	350	247	△103	70.5%
キノコ	661	662	0	100.1%
医食品バイオ計	1,012	909	△102	89.8%
売上高計	14,126	17,370	3,244	123.0%
(営業損益)				
売上高	14,126	17,370	3,244	123.0%
売上原価	5,965	7,049	1,083	118.2%
売上総利益	8,160	10,321	2,160	126.5%
販売費一般管理費	7,471	7,697	226	103.0%
運送費	303	339	36	111.9%
宣伝費	39	30	△9	76.5%
促進費	394	344	△50	87.1%
研究開発費	2,297	2,104	△193	91.6%
管理費、その他	4,332	4,719	387	108.9%
事業税(外形基準)	103	159	56	154.6%
営業利益	688	2,623	1,934	380.9%
(営業外損益)				
営業外収益	129	98	△31	76.1%
営業外費用	52	52	0	100.0%
経常利益	766	2,669	1,903	348.5%
(特別損益)				
特別利益	0	0	0	216.7%
特別損失	16	233	217	1,398.2%
税金等調整前四半期純利益	749	2,436	1,686	325.0%
法人税等	450	718	268	159.6%
四半期純利益	299	1,717	1,418	574.0%
非支配株主に帰属する四半期純利益	△3	△2	0	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	302	1,720	1,418	568.5%
減価償却費(有形・無形)	1,247	1,336	89	107.2%
のれん償却額	236	247	10	104.4%

## セグメント別損益(営業利益)

	2018年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
バイオ産業支援	2,473	2,588	115	104.7%
遺伝子医療	△850	1,198	2,049	-
医食品バイオ	△2	△85	△82	-
全社(共通)	△930	△1,078	△147	-
計	688	2,623	1,934	380.9%

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期前回予想	2019年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	22,207	24,071	23,509	1,302	105.9%	△562	97.7%
理化学機器	2,635	3,262	2,680	45	101.7%	△582	82.2%
受託サービス	4,210	5,002	4,558	347	108.3%	△443	91.1%
その他	514	382	500	△14	97.3%	118	131.0%
バイオ産業支援計	29,568	32,719	31,249	1,681	105.7%	△1,469	95.5%
遺伝子医療	500	1,860	2,590	2,090	518.1%	730	139.2%
健康食品	693	555	398	△294	57.5%	△156	71.8%
キノコ	1,550	1,664	1,560	9	100.6%	△103	93.8%
医食品バイオ計	2,243	2,219	1,959	△284	87.3%	△260	88.3%
売上高計	32,312	36,800	35,800	3,487	110.8%	△1,000	97.3%
(営業損益)							
売上高	32,312	36,800	35,800	3,487	110.8%	△1,000	97.3%
売上原価	13,657	15,122	14,890	1,232	109.0%	△232	98.5%
売上総利益	18,655	21,677	20,909	2,254	112.1%	△767	96.5%
販売費一般管理費	15,099	16,677	15,909	810	105.4%	△767	95.4%
運送費	643	758	734	91	114.3%	△23	96.9%
宣伝費	83	93	55	△27	67.2%	△38	59.5%
促進費	729	812	735	5	100.8%	△77	90.4%
研究開発費	4,653	5,229	4,555	△97	97.9%	△673	87.1%
管理費、その他	8,750	9,513	9,533	782	108.9%	20	100.2%
事業税(外形基準)	239	269	294	55	123.1%	25	109.4%
営業利益	3,555	5,000	5,000	1,444	140.6%	-	100.0%
(営業外損益)							
営業外収益	402	257	331	△70	82.5%	74	128.9%
営業外費用	96	57	131	35	137.2%	74	229.8%
経常利益	3,861	5,200	5,200	1,338	134.6%	-	100.0%
(特別損益)							
特別利益	0	-	69	68	8,995.6%	69	-
特別損失	501	555	751	249	149.8%	196	135.3%
税金等調整前当期純利益	3,361	4,644	4,518	1,157	134.4%	△126	97.3%
法人税等	1,023	1,529	1,410	387	137.8%	△119	92.2%
当期純利益	2,338	3,115	3,108	770	132.9%	△7	99.8%
非支配株主に帰属 する当期純利益	3	15	8	5	268.5%	△7	52.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,335	3,100	3,100	764	132.8%	-	100.0%
減価償却費(有形・無形)	2,568	2,828	2,724	155	106.1%	△104	96.3%
のれん償却額	489	510	500	11	102.3%	△9	98.1%

セグメント別損益(営業利益)

	2018年3月期 通期実績	2019年3月期 通期前回予想	2019年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
バイオ産業支援	6,683	7,523	6,778	95	101.4%	△744	90.1%
遺伝子医療	△1,322	△309	442	1,765	-	752	-
医食品バイオ	107	98	25	△81	23.7%	△73	25.6%
共通	△1,912	△2,312	△2,247	△335	-	65	-
計	3,555	5,000	5,000	1,444	140.6%	-	100.0%